

北海道の 学校図書館

発 行 北海道学校図書館協会
 会 長 黒澤 敏行
 事務局長 渡部 浩士
<http://sla.gr.jp/~hokkaido-sla/>
 印刷所 株 有 伸 商 会
 T E L (011)814-6211

北海道学校図書館協会 令和元年度の活動始まる

令和元年度の定期総会が、5月11日（土）に北海道立道民活動センター（かでる2・7）1060会議室を開催されました。ご来賓の皆様を代表して、北海道立図書館長の武田信吾様よりご挨拶いただきました。

役員改選が行われ、再任の黒澤敏行会長をはじめ、役員が選出されました。（詳しくは4頁の役員一覧をご覧ください）事務局校は、本年度も札幌市立稲積中学校に設置されます。



◆ 令和元年度 研究・事業活動計画 ◆

(1) 研究活動

1. 第43回北海道学校図書館研究大会・旭川大会の開催・協力（令和元年10月4日（金）5日（土））
2. 第44回北海道学校図書館研究大会の開催準備（令和3年度開催）
3. 学校図書館実践活動研究会札幌大会の共催（7月21日）
4. 第60回北海道図書館大会の開催・協力（令和元年9月4日（水）～5日（木）於：教育文化会館）
5. 第52回北海道学校図書館研修講座の開催（令和2年1月7（火）～9日（木））
6. 各支部及び関係機関（読進協・全国SLA・道立図書館等）との協力研究
7. 全道研究部長会の開催（令和2年1月7日・8日）
8. 全校読書活動や朝読書、学校図書館の活用を推進している実践校の把握と情報交流の推進
9. 『実践資料集 学校図書館☆学び方の指導ワークシート集』の活用
10. 北海道地区セミナーの開催検討（支部研究会を拡大して）

(2) 組織・運動活動

1. 全国SLA機関誌『学校図書館』の購読、普及促進SLBAの加入促進と活用普及
2. 支部組織強化と道事務局（幹事）拡大の取り組み
 - ・支部研究会・研修会、その他研究会への講師派遣
 - ・石狩地区支部の立ち上げ、日高地区支部の再開
 - ・全道への情報発信・提供
 - ・道事務局（幹事）の組織拡大
3. 各支部間の情報交流（広報・ホームページ・全道研究部長会など）
4. 機関紙『北海道の学校図書館』306号～309号4回発行
5. ホームページの効果的運用と情報交流の促進
6. 「北海道子どもの読書活動推進計画（第4次計画H30～R4）」実体化のための活動の展開
7. 司書教諭の配置促進と図書館担当者の組織化
8. 「読書の時間」を活用するなど読書活動の推進
9. 「朝読書」の啓発・普及
10. 学校司書の実態調査と配置拡大の要請に関する取

り組み

11. 「学校図書館図書整備費」の完全消化のための活動の展開、全国パンフレットの活用
12. 学校図書館への新聞購入の取り組み

(3) 普及・事業活動

1. 第65回青少年読書感想文全道コンクール、第45回北海道指定図書読書感想文コンクールの開催
2. 第31回読書感想画中央コンクール・第7回読書感想画全道コンクールへの参加・開催
3. 令和元年度版読書感想文集『北海道の読書』の発行・普及
4. 優良図書選定研修会 毎月2回（札幌市教育委員会3階入札室）
5. 毎月の優良図書の紹介（平成31年4月～令和2年3月）
 - 「夏休みにおすすめする図書」選定・紹介
 - 「冬休みにおすすめする図書」選定・紹介
6. 令和元年度版『北海道青少年のための200冊』の普及
7. 第45回北海道指定図書の普及、第46回北海道指定図書の選定

(4) 協賛・協力活動

1. 第47回中学生作文コンクール審査協力（事務局・6地区）
2. 第41回全道高等学校図書研究大会（高文連）伊達市（9月30日・10月1日）への協力
3. 第42回北海道子どもの本のつどい（北海道子どもの本連絡会）・札幌大会（令和元年8月31日 *1日開催 於：札幌市教育文化会館）への協力
4. 優良出版図書の推薦
5. 公共図書館・および図書館に関わる各種文化行事等への協力・援助
6. 優良児童図書展示会への協力（トーハン、シーピーエス、学協など）
7. トーハンブックフェア2019（8月4日～8月6日<3日間>於：札幌総合卸センター）への協力
8. 北海道図書館研究会（7月7日）の後援

会長挨拶…子どもたちにもっと本を！学校図書館に人を！ ～北海道学校図書館協会創立70年を迎えて～



北海道学校図書館協会会長 黒澤 敏行
(札幌市立陵北中学校長)

この春の総会におきまして、引き続き北海道学校図書館協会の会長を拝命いたしました。誠に微力ながら全力を傾けて職務の遂行に取り組む所存です。なにとぞ関係各位の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

今年、北海道学校図書館協会は、創立70年を迎えました。長きにわたり築き上げてきた歴史の重みを感じております。支えてくださった多くの皆様に深く感謝申し上げます。

生物学者の福岡伸一氏が動的平衡という生命観を提唱しています。1年前の自分と今の自分は同一人間と見えるけれども、細胞レベルでは別人間ということです。生命体は、外観上は同一性を維持して平衡を保っているように見えるけれど、それを構成する細胞は常に入れ替わっていて、平衡は動的に保たれているという意味です。そして、これこそが生命体の本質だという考え方もあり立つというのです。ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず。だからこそ、傷や病を癒すこともできると言います。

北海道学校図書館協会について考えますと、活動を担う人が入れ替わりながら、新陳代謝を繰り返し、まさに動的平衡を保ち、嘗々と70年の歩みを継続してきたわけです。

北海道の子どもたちが、読書をとおして豊かな心を育むことのために、多くの関係者の皆様と力をあわせてまいりました。発展と呼ぶべき道を歩み、読書の絆という、目には見えない大切なものをつくることができた、と考えております。そして、諸先輩の並々ならぬ思いを改めて感じているところです。

なかでも、本協会の普及・事業活動として取り組んでおります「優良図書選定研修会」は毎月2回札幌市教育委員会の部屋をお借りして実施しておりますが、その活動を踏まえた「北海道青少年のための200冊」等の優良図書の情報は各学校でご活用頂けますことを願っております。本協会のHPからも見ることができますので、ぜひご活用ください。また、令和元年10月4日（金）5日（土）の二日間にわたり開催されます、第43回北海道学校図書館研究大会旭川大会も、多くの皆様のご参会をお待ちしております。

北海道学校図書館協会は、「本が子どもの大切な友となり、助けとなることを信じ、子どもたちと本とを結ぶ」そんな仕事をしたいと思っております。今後とも、従前にも増して、皆様のお力添えを賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

■第51回北海道学校図書館研修講座に参加して 講演「主体的・対話的で深い学び」と学校図書館 ～すべての子どもたちに学ぶ喜びを～に参加して

札幌市立手稲宮丘小学校 司書教諭 志村 知子

毎回、講演では最新の学校図書館を取り巻く情勢について知ることができ、刺激を受けています。今回の専修大学野口武悟先生の講演では、新学習指導要領で謳われる「主体的・対話的で深い学び」を実現する学校図書館のあり方、全国SLAから学びの指導体系表の改訂版（情報資源を活用する学びの指導体系表）が発表されたことなど、改めて学校図書館が「学校教育において欠くことのできない基礎的な設備」であり、「学校の教育課程の展開に寄与する」ことを期待されていることを強く感じました。学校図書館ガイドラインに基づく学校図書館全体計画、選定、廃棄の基準のペーパー化、参考図書の計画的な更新など学校図書館担当者だけですべてを行うには無理があり、実現には教職員の協力体制が必要であることを感じました。公共図書館との連携も「情報」だけでなく「人」との連携も必要であり、「人」を巻き込む学校図書館の大切さを改めて考えさせられました。また、学校図書館には、ディスレクシアなど特別な支援を要する子どもに対する合理的配慮の提供が求められており、その取組に活用できるツールについて知ることができたもの大きな収穫でした。10月の北海道学校図書館研究大会は、特別支援教育において自立や社会参加につながる学校図書館の利活用について率先して研究を進めてきた旭川市で行われるので、参加する楽しみが増えました。文科省がデジタル教科書の導入を見越して、文学だけでなく自然科学、社会科学、新聞、図鑑、電子書籍も含め読書概念を広くとらえようとしているとの指摘に、AI技術の進歩が著しい現代社会に対応した学校図書館運営の難しさを感じました。課題は多いのですが、年の初めに、子どもの学びを支える学校図書館を目指してできることから取組んでいこうと気持ちを新たにした講演でした。野口先生、主催・運営された皆様、ありがとうございました。

北海道学校図書館協会70周年記念

第43回北海道学校図書館研究大会旭川大会のご案内

研究主題「学びを支え、豊かな人間性を培う学校図書館」

- 主 催：北海道学校図書館協会 旭川市学校図書館協会 旭川市教育研究会学校図書館部
公益社団法人全国学校図書館協議会

- 主 管：第43回北海道学校図書館研究大会旭川大会運営委員会

- 後援(予定)：文部科学省 北海道教育委員会 旭川市教育委員会
上川管内教育委員会教育長協議会 旭川市中学校長会 旭川市小学校長会
上川管内校長会 北海道高等学校長協会上川支部
北海道特別支援学校協会道北支部 北海道私立幼稚園協会上川支部
旭川市小中学校教頭会上川管内教頭会

- 大会日程(予定)：令和元年10月4日(金)～5日(土)

- 会 場：旭川宝田学園わかば幼稚園・旭川市立末広北小学校・旭川市立北光小学校
旭川市立西御料地小学校・旭川市立六合中学校・旭川市立緑が丘中学校
旭川市立愛宕中学校・北海道旭川西高等学校
旭川勤労者福祉会館・上川研修センター

- 参加費：5,000円

- 記念講演：講師 堀川 真氏 演題「本のある場所をつくる」

- 大会事務局：第43回北海道学校図書館研究大会 旭川大会事務局長

〒078-8821 北海道旭川市西御料1条2丁目

旭川市立西御料地小学校 校長 石ヶ森 孝順

TEL 0166-65-0157 FAX 0166-65-0298

■第43回北海道学校図書館協会研究大会旭川大会に向けて

旭川大会運営委員長 藤 原 淳 (旭川市立旭川第五小学校・桜岡中学校長)

北海道学校図書館協会の設立70周年にお祝い申し上げます。学校図書館を教育活動に生かすために先輩方が熱心に研究・実践に尽力された結果、北海道では他地区の見本となる学校図書館の整備がなされ、全道各地で充実した学校図書館の運営が行われています。

この記念すべき年に旭川市において本大会を開催できることを大変喜ばしく思います。これまでに北海道学校図書館協会が積み上げてきた研究を継承するとともに旭川市で培っているエッセンスを加えることができるよう全運営委員が精力的に準備を進めています。

本大会では「学びを支え、豊かな人間性を培う学校図書館」を研究主題とし、研究成果の発表や公開授業・提言に基づく研究協議を行います。10月4日(金)午前に旭川市内9会場で公開授業・授業分科会、午後から上川教育研修センター・旭川勤労者福祉会館・アートホテル旭川などで開会式、全体会、提言分科会、交流会を、また、5日(土)はセッション、記念講演、閉会式を予定しています。

改正された学習指導要領では、受け身の学習ではなく、討論や発表などを通した主体的、対話的で深い学びを達成する授業改善が求められています。また、確かな学力の育成には、言語活動や探究的な学習の充実が必要とされています。かつてないほどに学校図書館の活用が盛り込まれているのは、このような学習には学校図書館の持つ機能が有効であり、活用すべきであるとする証であります。旭川市学校図書館協会では、旭川市教育研究会学校図書館部会との連携を密にし、上記研究主題に基づき研究を進めてきました。

旭川市にゆかりのある絵本作家である堀川 真氏をお招きし、「本のある場所をつくる」と題した記念講演を行います。氏の豊かな感性と多彩な創作活動から繰り出される講演をどうぞお楽しみください。また、旭川市では全小中学校に学校司書が配され、学校図書館の整備はもとより、授業における学校図書の活用の充実を図っています。それらの一端を紹介できるようなセッションも準備しています。

大会当日には全道より多くの皆様にご参集していただき、学校図書館についての研修を深めるとともに交流を深めたいと考えています。初秋の旭川でお待ちしています。

令和元年度 北海道学校図書館協会役員

役 職	氏 名				所属学校名	
会長	黒澤 敏行				札幌市立陵北中学校	校長
副会長 小中高 高文連図書 札幌市 函館市 小樽市 室蘭市 旭川市 帶広市 釧路市 苫小牧市 十勝地区	猪股 嘉洋 三分一 晶之 廣川 雅憲 廣田 定好 富田 好典 紺野 克子 森萬 喜司 橋本 誠 藤原 淳 鈴木 宏和 松岡 伸之 松井 操人 綠川 浩				札幌市立新陵小学校 札幌市立日章中学校 市立札幌開成中等教育学校 北海道札幌南高等学校 札幌市立清田中学校 函館市立大森浜小学校 小樽市立朝里中学校 室蘭市立白蘭小学校 旭川市立第五小学校・桜岡中学校 帶広市立清川小学校 釧路市立北中学校 苫小牧市立清水小学校 陸別町立陸別小学校	校長 校長 校長 校長 校長 校長 校長 校長 校長 校長 校長 校長 教頭
監査 小中高	附田 裕哉 横道 幸紀 野元 基				札幌市立簾舞小学校 札幌市立真駒内中学校 市立札幌新川高等学校	校長 校長 校長
理事長	佐藤 正行				札幌市立中の島小学校	校長
理事 研究選定	佐藤 敬子 大島 孝子				元中学校教諭 札幌市立新川中央小学校	教諭
事務局長	渡部 浩士				札幌市立稲積中学校	校長
事務局次長 事業・選定	野村 邦重 大久保雅人 齋藤昇一				北海道教育大学 非常勤講師 北海道教育大学 非常勤講師 ダブリン日本子女補習校〈アイルランド〉	校長
研究 総務	本間聰 山村知成				札幌市立藻岩小学校 札幌市立札幌小学校	教諭(再) 教諭
総務部 部長(兼) 副部長	山村 知成 杉本操				札幌市立札幌小学校 (元小学校 教諭)	教諭
研究部 部長 副部長 副部長	山田 佳子 本間由美 浅村 麻姫子				札幌市立上白石小学校 札幌市立向陵中学校 札幌市立宮の丘中学校・新陵中学校	教諭 教諭 学校図書司書
選定部 部長 副部長 副部長	山本裕子 吉村晶子 佐藤やすみ				(元高等学校 司書) 札幌市立平岡中学校 (元小学校 教諭)	教諭
事業部 部長(兼) 副部長(兼)	図師 広光 加藤 孝志				北海道北広島西高等学校 北海道札幌西陵高等学校	教諭 教諭

令和元年度 支部 会長・事務局長一覧

支 部	会 長	勤 务 先	事務局長	勤 务 先	勤務先電話
札幌市	富田 明好	札幌市立清田中学校	校長 木村 佳子	札幌市立常盤中学校	校長 011-591-1433
函館市	紺野 克典	函館市立大森浜小学校	校長 新沼 誠子	函館市立北星小学校	教諭 0138-41-3340
渡島地区	岩井 栄一	松前町立大島小学校	校長 山本 幸栄	北斗市立大野中学校	教諭 0138-77-8137
小樽市	森 万喜子	小樽市立朝里中学校	校長 高木 理絵	小樽市立山の手小学校	司書教諭 0134-32-2200
岩見沢市	庄司 直樹	岩見沢市立東光中学校	校長 富樫 孝行	岩見沢市立東光中学校	教頭 0126-22-0329
滝川市	宮本 千裕	滝川市立明苑中学校	校長 惠七 広仁	滝川市立明苑中学校	教頭 0125-23-2129
空知地区	阿部 博昭	深川市立納内小学校	校長 古閑 亮子	砂川市立空知太小学校	司書教諭 0125-53-3077
旭川市	藤原 淳	旭川市立第五小学校・桜岡中学校	校長 加藤 直子	旭川市立愛宕中学校	司書教諭 0166-34-9090
士別市	小嶋 高徳	士別市立上士別中学校	校長 高橋 悟	士別市立上士別小学校	教頭 0165-24-2681
留萌市	平野 清也	留萌市立留萌小学校	教諭 平尾 陽子	留萌市立潮静小学校	教諭 0164-42-1607
増毛町	里見 清孝	増毛町立増毛小学校	校長 小野 卓也	増毛町教育委員会	地域学習課課長補佐 0164-53-2427
北見市	坂田 知史	北見市立高栄小学校	校長 原田 圭	北見市立高栄小学校	教頭 0157-25-7231
網走市	緒方 隆人	網走市立第二中学校	校長 轉石 格	網走市立第二中学校	教諭 0152-44-5248
紋別市	可児幹博	紋別市立紋別中学校	校長 安田 和志	紋別市立紋別中学校	教諭 0158-23-3442
大空町	長谷川 純	大空町立東藻琴小学校	校長 中嶋 能亜	大空町立東藻琴小学校	教頭 0152-66-3250
美幌町	竹次 康人	美幌町立美幌中学校	校長 斎 一成	美幌町立美幌中学校	教頭 0152-73-2939
室蘭市	橋本 誠司	室蘭市立白蘭小学校	校長 長野 加奈恵	室蘭市立八丁平小学校	教諭 0143-46-2900
苫小牧市	松井 操人	苫小牧市立清水小学校	校長 鈴木 祐亮	苫小牧市立明徳小学校	教諭 0144-67-2911
帶広市	鈴木 宏和	帶広市立清川小学校	校長 芹澤 拓哉	帶広市立帶広第一中学校	主幹教諭 0155-34-3939
十勝地区	緑川 昌浩	陸別町立陸別小学校	教頭 別府 浩太郎	池田町立池田中学校	教諭 015-572-2009
十勝地区高校	三条 歩	北海道帯広緑陽高等学校	校長 館山 友和	北海道帯広緑陽高等学校	教諭 0155-48-6605
釧路市	松岡 伸之	釧路市立北中学校	校長 原田 亜美	釧路市立青陵中学校	教諭 0154-46-1161

■第51回北海道学校図書館研修講座に参加して 「資料の活用」

旭川市立愛宕中学校 教諭 武井 翔

研修講座が終わってから、知り合いの社会の先生と授業中に使う資料について話す機会がありました。その先生は、めぼしいテレビ番組を録画して授業に使うなど、資料の入手について工夫されているようでした。一方で、その先生が同僚の社会の先生に「こんな映像あるけど、授業で使ってみないかい」とすすめたところ、「いや、教えたんで(生徒はわかってます) 大丈夫です」と無碍に断られたそうです。

「必ずしもどの授業でも資料を使わなくてはならない」とは思いません。ですが、先生が説明するだけ、「教えただけ」では、生徒がわかっていないこともあるかもしれません。勘違いしていることもあるかもしれません。そんなときに、図書館で得られる資料がその「わからない」を補完、「勘違い」を訂正してくれるのではないかでしょうか。

さて、今回の研修講座では、「図書以外の図書資料」の活用について発表させていただきました。発表したのは、実際のテレビ映像、新聞、ネットワーク資料を活用し、情報の特徴について考えさせる授業でした。資料を使うことで、生徒はテレビ映像のもつ迫力を再認識し、新聞のもつ詳報性を実感し、ネットワーク資料の客観性について認識を改めることができました。これらは、実際に資料を目の前にしたからこそ、得られた成果だと思っています。

討議の中では、図書以外の図書館資料の入手方法や管理方法、複数の資料を活用した授業実践について話し合いました。図書以外の図書館資料については、受け入れ体制や活用方法などの課題が明らかになりました。また、複数の資料を活用する授業については、取り組み自体を増やすことで、効果的な活用法について考えが深まるのではないかと感じました。かくいう自分も、まだまだ取り組み始めたばかりです。まだまだこれから考えていくことの多い話題だと感じました。

最後になりましたが、今回はこのような機会をいただき大変勉強になりました。参加、討議していただいた皆様、本当にありがとうございました。

第65回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書

	著者名	書名	出版社	定価(税込)
小学校低学年	草野 あきこ 作 ひがし ちから 絵	魔女ののろいアメ	P H P 研究所	1,296円
	サイモン・ジェームス 作 千葉 茂樹 訳	スタンリーとちいさな火星人	あすなろ書房	1,512円
	こんの ひとみ 作 いもと ようこ 絵	心ってどこにあるのでしょうか?	金の星社	1,512円
	アヤ井 アキコ 作 川田 伸一郎 監修	もぐらはすごい	アリス館	1,620円
小学校中学生	当原 珠樹 作 酒井 以 絵	かみさまにあいたい	ポプラ社	1,296円
	ヘレン・ピータース 文 エリー・スノードン 絵 もりうち すみこ 訳	子ぶたのトリュフ	さ・え・ら書房	1,512円
	伊知地 国夫 写真	そうだったのか! しゅんかん図鑑	小学館	1,404円
	横塚 真己人 写真と文	季節のごちそう ハチごはん	ほるぷ出版	1,620円
小学校高学年	片川 優子 著	ぼくとニケ	講談社	1,512円
	ブリッタ・テックントラップ 作 風木 一人 訳	かべのむこうになにがある?	B L 出版	1,728円
	ロイス・セバーノン 作 若林 千鶴 訳 ひだか のり子 絵	マンザナの風にのせて	文研出版	1,620円
	武田 剛 著	もうひとつの屋久島から:世界遺産の森が伝えたいこと	フレーベル館	1,620円
中学校	小前 亮 著	星の旅人:伊能忠敬と伝説の怪魚	小峰書店	1,728円
	小手鞠 るい 著	ある晴れた夏の朝	偕成社	1,512円
	ダイアナ・ハーモン・アシャー 作 武富 博子 訳	サイド・トラック:走るのニガテなぼくのランニング 日記	評論社	1,728円
高等学校	濱野 京子 作	この川のむこうに君がいる	理論社	1,512円
	アンジー・トーマス 作 服部 理佳 訳	ザ・ヘイト・ユー・ギヴ あなたがくれた憎しみ	岩崎書店	1,836円
	吉岡 大祐 著	ヒマラヤに学校をつくる:カネなしコネなしの 僕と、見捨てられ子どもたちの挑戦	旬報社	1,512円

**＼ 2019年度 /
北海道の先生がおすすめする本**

北海道 指定図書

小学校中学年の部

きくち駄菓子屋
かさい まり／作 しの とうこ／絵
アリス館 定価1,200円+税
引越してきて、僕の最初の友だちは、きくち駄菓子屋のじいちゃん。小学校4年生の浩介とじいちゃんの心温まる話。

みずとはなんじゃ?
かこ さとし／作 鈴木 まもる／絵
小峰書店 定価1,500円+税
あさおきて、かおをあらう水。うがいをしたり、のんだりする水。水とはどんなものなのでしょう?科学する心を育む絵本。

ナージャの5つのがっこ
キリーロバ・ナージャ／文 市原 淳／絵
大日本図書 定価1,400円+税
ページをめくるたびに国々の様子にびっくり!幼い頃生活した国々の学校生活を筆者本人を主人公に楽しく描いた絵本。

中学校の部

泥
ルイス・サッカー／作 千葉 茂樹／訳
小学館 定価1,400円+税
タマヤたちの学校は立ち入り禁止の森に囲まれていた。森でいったい何が起きているのか?これまでにない近未来パニック小説!

**ノベライズ
パパはわるものチャンピオン**
板橋 雅弘／著 藤村 享平／脚本
岩崎書店 定価1,300円+税
パパの仕事を知らないショータ。こっそりパパの仕事を調べに行くと、なんとわるものレスラー! 映画化された感動物語。

小学校低学年の部

きのうをみつけたい!
アリソン・ジェイ／作・絵 蜂飼 直／訳
徳間書店 定価1,800円+税
楽しかったきのうにもどりたいけど、どうやったらできるかな? おじいちゃんにきいてみたら…? 未来への希望を描く。

**たったひとつのドングリが
すべてのいのちをつなぐー**
ローラ・M・シェーファーとアダム・シェーファー／文
フラン・プレストン=ガノン／絵 せな あいこ／訳
評論社 定価1,400円+税
たったひとつのドングリが木に育ち、たくさんの動植物の命をささえていることを、シンプルな言葉と美しい絵で伝えます。

あめだま
ペク・ヒナ／作 長谷川 義史／訳
ブロンズ新社 定価1,500円+税
「リモコンがはさまって痛い」と椅子の声が。あめだまを食べると聞こえる心の声。人気作家が描く少年の成長物語。

バッタロボットのぼうけん
まつおか たつひで／作
ボプラ社 定価1,500円+税
ふしぎなロボットにのって、ジャンブルや海などの大自然を冒険。世界中の生き物の知識と、好奇心がつまった絵本です。

小学校高学年の部

メロンに付いていた手紙
本田 有明／文 宮尾 和孝／絵
河出書房新社 定価1,300円+税
メロンに付いていた手紙から始まった2人の小学生の交流。東京と夕張、それぞれの素晴らしさに出あうひと夏の物語。

赤はな先生に会いたい!
副島 賢和／著
金の星社 定価1,400円+税
入院中の子どもたちへのケアの大切さに気づき、院内学級の先生になった!生きる勇気を与えてくれるノンフィクション。

**みんなちがって、それでいい
パラ陸上から私が教わったこと**
宮崎 恵理／著 重本 沙絵／監修 ボプラ社 定価1,300円+税
パラリンピックメダリストが自身の障がいと向き合い、受けいれた過程と、夢に向かって進む姿を描くノンフィクション。

感想文は夏休み明けに、学校に出てください。
詳しくは、「応募のきまり」をご覧ください。

●ホームページ 北海道学校図書館協会 検索

北海道の本を読みましょう!

第65回 青少年読書感想文全道コンクール 第45回 北海道指定図書読書感想文コンクール

■主催／北海道学校図書館協会、毎日新聞社北海道支社
■後援／北海道・北海道議会・北海道教育委員会・公益財団法人北海道青少年育成協会 ■選定協力／北海道読書推進運動協議会

第65回 青少年読書感想文全道コンクール
第45回 北海道指定図書読書感想文コンクール

1 ● 目的

- (1)北海道に住む青少年に広く読書を奨励し、明日の社会を背負うにふさわしい人間の育成をはかる。
(2)読書は、人間形成に寄与する部面が多くあり、このことから読後に自分を考えさせ、自己の生活の充実をはかり、豊かな心情の育成につとめる。

2 ● 主催**3 ● 後援**

北海道・北海道議会・北海道教育委員会・
公益財団法人北海道青少年育成協会

4 ● 応募資格

満20歳（1999年4月2日以降出生の者）までとする。

5 ● 対象図書

- (1)自由（読書）——自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。
(2)課題（読書）——〔課題図書〕公益社団法人全国学校図書館協議会が指定した図書
(3)指定（読書）——〔北海道指定図書〕主催者の指定した図書

6 ●区分

- (1)小学校低学年の部（1、2年）
(2)小学校中学年の部（3、4年）
(3)小学校高学年の部（5、6年）
(4)中学校の部
(5)高等学校の部

7 ● 応募締切

- (1)各支部締切 2019年夏休み明けから9月中（支部毎に設定しますのでホームページを必ずご確認ください）
(2)北海道締切 2019年10月10日（木）必着

※自筆の応募作品で、最終まで審査を行います（返却はしません）。お手元にコピー等をとられてから、ご応募ください。

応募のきまり

2019年度

8 ● 字数

①400字詰原稿用紙使用、校名等記入されたものを使用しないこと。②小学校低学年800字以内、小学校中・高学年1,200字以内、中学校・高等学校2,000字以内、③句読点1字、改行のための空白箇所は字数として数える。④規定の文字数に達しない、字数の少ない、短い作品は道審査では対象にはなりません。制限字数いっぱいに書いてください。

9 ● 応募作品

(1)各対象（図書）ごと一人1点未発表のもの。複数作品応募可。在籍学校を通じ（校内審査後）市、町、地区各支部に提出のこと。支部の確認等はホームページでご覧ください。（6月以降、今年度の支部明記）北海道学校図書館協会で検索ください。

(2)支部のない場合は、直接北海道学校図書館協会へ。
支部からの応募には点数枠があります。直送の場合にも厳選の上、ご応募ください。
送り先 = 〒063-0802 札幌市西区二十四軒2条3丁目1-23
親展 札幌市立陵北中学校 黒澤敏行
TEL 011-621-1225 FAX 011-642-1227

(3)作品は自筆のこと。

（コピーは不可、自筆不可能な場合は理由を添える）

(4)必要事項を応募票に記入し、作品の右上にとじる。

(5)作品（原稿用紙）には、ますの外に感想文の題名のみを記入し、直接文を書き出すこと。学年、氏名等も不要。

10 ● 入賞発表

- (1)支部——10月中旬に各支部ごとに発表
(2)全道——11月中旬、受賞者、該当校長、各支部に連絡
12月上旬、新聞発表等

11 ● 表彰式

2019年12月1日 日曜日 特別賞・優秀賞の受賞者
於：札幌市内ホテル

12 ● その他

応募作品には必ず応募票（全国の様式に準ずる）をつけること。応募票には、必要事項をもれなくはっきりと記入すること。（本人、保護者が記入する）

(キリトリセン)										
感想文の題名		応募票								
		応募箇所に○ 自由 課題 指定								
所属 (キリトリセン)	学校名 (正式名称で)	北海道	郡	市町村	()	学校所在地 ・担当者名 <small>(電話番号は市外局番) (も記入してください)</small>	(〒 TEL (FAX))	(担当者名)		
	応募区分 (ふりがな) 氏名	小低・小中・小高・中・高	(学年)	生年月・年齢	年 月 日生(歳)	男・女				
対象図書 (キリトリセン)	著者・編者・訳者 画家(絵本のみ)					書名				
	出版社					発行年・定価・ 判型・ページ数	発行年	定 価	判 型	タ イ ム cm ペ ージ 数
感想文執筆に際し 参考にした資料の有無 (どちらかを○で囲んでください)		有 無	(参考にしたものタイトル、HPアドレス、ページ等、具体的にくわしく記入してください)							

※わかりやすく楷書で書いて作品の上にとじてください。

※応募票が不足のときは、これと同じものを作ってください。

※応募区分、男・女別等は該当文字を○で囲んでください。

※お預かりした個人情報は本事業以外の用途には使用しません。

学校図書館情報

◆令和元年度 北海道学校図書館協会

定期総会開催される。

5月11日(土)に、北海道立道民活動センター(かでる2・7)1060会議室を会場として、全道各地から10支部(札幌・函館・渡島・空知・旭川・室蘭・苫小牧・帯広・十勝・釧路)、ご来賓(北海道立図書館、北海道教育庁生涯学習推進局、北海道青少年育成協会、北海道PTA連合会、北海道教育振興会、毎日新聞北海道支社、トーハン北海道支店、北海道子どもの本連絡会、図書館ネットワークサービス)、役員、幹事の方々など約50名が参加して、令和元年度定期総会が開催されました。

10月4日(金)～5日(土)に開催される、北海道学校図書館協会70周年記念第43回北海道学校図書館研究大会・旭川大会の内容確認、「第65回青少年読書感想文コンクール、第45回北海道指定図書読書感想文コンクール」の開催、「第31回読書感想画中央コンクール」への参加・開催、70周年記念事業についてなど確認されました。また、旭川大会以降の開催地域の見通しについて確認されました。

今年度も関係各位、各支部のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

◆「北海道指定図書」の普及・活用を

「北海道指定図書」の学校図書館での購入を広げましょう。読書感想文コンクールの課題図書と一緒にセットで購入して自校図書館に備えておきましょう。

それによって、読書感想文コンクール応募に対する子ども達の意欲喚起につながっていきます。北海道のどの学校図書館でも「北海道指定図書」を読むことができるよう、力を合わせて目指しましょう。

◆令和元年度「北海道青少年のための200冊」リスト

北海道青少年育成協会から6月中旬に、道内すべての学校・公共図書館・教育委員会などに配布されます。北海道の子ども達が手にして読んでほしい、良書である本のリストです。図書購入の際の選定の参考等にご活用いただき、ぜひ普及についてのご協力をお願いいたします。

◆第47回中学生作文コンクールへの応募を!

7月上旬にHBCラジオでテーマ、応募期間などの応募要項が発表されます。その後、道内全ての中学校へ応募用紙を兼ねた原稿用紙が届けられます。例年、締め切りは9月末となっています。北海道に生きる純粋で感性豊かな中学生の多数の応募を期待します。

今回のテーマは、「新時代に思うこと」です。

応募期間: 7月1日(月)～9月30日(月)

結果発表: 令和2年1月4日(土)を予定

応募要項などは、HBCラジオから発送となります。

多数の応募を期待します

事務局

事務局長 渡部 浩士(札幌市立稲積中校長)

事務局校 札幌市立稲積中学校

〒006-0814 札幌市手稲区前田4条5丁目2-1

TEL 011-684-1430 FAX 011-684-5738

Amenity B-Coat

本の破損や汚れを防ぎながら、抗菌効果を發揮するブックカバー「アメニティBコート」
ポリプロピレンフィルムのため、燃焼時にも塩素ガスなど有害物質が発生せず、安心です。
ご指定の上ご愛用下さい。

キハラ株式会社

〒062-0035 札幌市豊平区西岡5条3丁目8-15

T E L (011) 857-3331

F A X (011) 857-5211

◆NPO法人 学校図書館実践活動研究会

北海道地区 学びの実践研修会のお知らせ

前全国SLA理事長の森田盛行氏が設立したNPO法人学校図書館実践活動研究会が、北海道で初めての実践研修会を開催します。学校図書館関係者はもちろんのこと、興味のある方はぜひご参加ください。

・日 時 7月21日(日)10:00～17:00

・場 所 道新プラザD0-B0X
(札幌市中央区大通西3丁目道新本社1階)

・内 容 講演: 渡邊重夫氏
「子どもの人権と学校図書館」
実践研究: 山田佳子氏・加藤直子氏
ワークショップ: 開発好博氏(NIEコーディネーター)
「コミュニケーション力を育てる」

・参加費 2000円

・申し込み 会のHPをご覧ください。先着順50名

◆第41回全道高等学校図書研究大会のお知らせ

・テ マ 「鉄は熱いうちに打て
〈図書館から私たちの未来へ〉」

・日 時 2019年9月30日(月)・10月1日(火)

・会 場 だて歴史の杜 カルチャーセンター
伊達市総合体育馆
室蘭市港の文学館

壮瞥町地域交流センター図書室
だて歴史文化ミュージアム

・主 催 北海道高等学校文化連盟

・主 管 北海道高等学校文化連盟図書専門部
北海道高等学校文化連盟室蘭支部

・代表当番校 北海道室蘭東翔高等学校

編集後記

新年度が始まり3ヶ月が過ぎようとしています。皆様にはお忙しい毎日をお過ごしのことと思います。本号は令和元年度研究・事業活動計画を始めとして、10月4日～5日に開催される北海道学校図書館協会70周年記念第43回北海道学校図書館研究大会(旭川大会)、青少年読書感想文全道コンクールなどについてお知らせしています。今年度も学校図書館に関する様々な情報を届けたいと思います。

(編集: 村山 知成 杉本 操 野村 邦重
大久保雅人 渡部 浩士)

ホームページアドレス

<http://sla.gr.jp/~hokkaido-sla/>